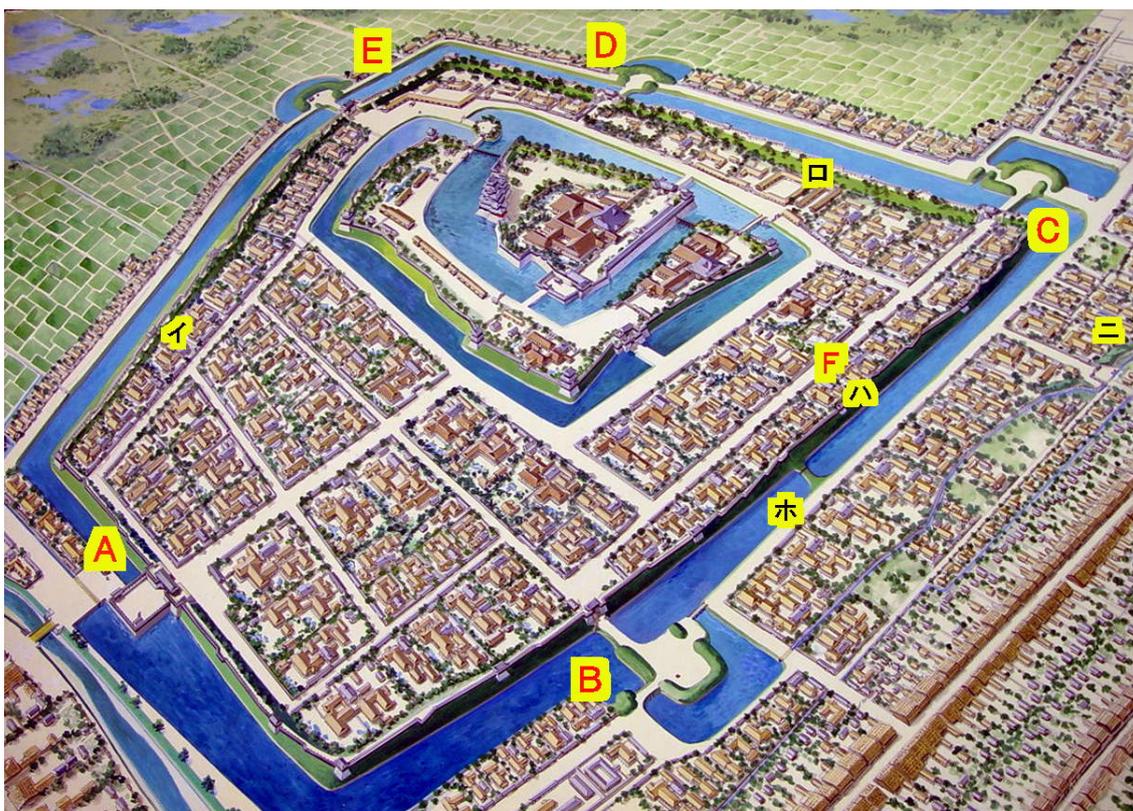


1-2

松本城縄張りの基礎知識

松本城管理事務所研究室

縄張り（なわばり）とは城造りの現場で築城の設計図通りに縄を張り巡したところから「設計」を意味するようになりました。松本城の鳥瞰図（ちょうかんず）を見てお答えください。



- 松本城は三重の堀に囲まれています。最も外側の堀をなんと呼びますか。正しいものに○をつけなさい。
 ①外堀 ②大外堀おおそとぼり ③総（惣）堀そうぼり ④大手堀おおてぼり
- 松本城は上図のような縄張りですが南北はおよそ何メートルでしょう。
 ①400m ②600m ③800m ④1000m
- 松本城への入り口（虎口こぐち）は5箇所あります。大手門おおてもんの場所をA・B・Cから選びなさい。
 ()

- 4 Eは「西不明門」といいます。この門の名前を何と読みますか。読み仮名をつけなさい。また「西不明門」は現在の地図でどの場所に当たるか○をつけなさい。

○西不明門 ()

- ① 城西郵便局付近 ② 松本税務署付近 ③ 蟻ヶ崎高校付近 ④ 安立寺付近

- 5 Fの道は現在、市役所本庁舎と東庁舎の間の道路に当たりますが江戸時代には馬場としても使われていました。馬場の名前の正しいものに○をつけなさい。

- ① 北馬場 ② 葵馬場 ③ 天神馬場 ④ 柳馬場

- 6 平成19年2月、「国史跡に指定された土塁跡」はどこでしょう。イ・ロ・ハ・ニから選びなさい。()

- 7 三重の堀の外側にさらに防衛機能を高めるために、女鳥羽川の流路を現在のように変更したといわれています。この大土木工事を行なったのは最近の研究で、次の誰と考えられていますか。○をつけなさい。

- ① 武田信玄 ② 小笠原貞慶 ③ 石川数正 ④ 小笠原秀政

- 8 B・C・D・Eは松本城の出入口ですがこの場所は土塁（どるい）とその前面の堀で守られています。ここは城から出撃する人や馬を隠して置くところで、守備のときには敵を城に入れないう防ぐ機能がありました。この軍事施設の名称を書きなさい。()

- 9 「ホ」は一番外側の東側の堀の中間付近に設けられた「水切土手」です。現在も東庁舎東側に残されています。これは何のためにつくられたのでしょうか。正しいものに○をつけなさい。

- ① 長い堀の中間に土手を設け堀のメンテナンスの際、堀の検分の場所とした。
② 攻め込もうとする敵を意図的に細い土手に誘い込み攻撃しやすくするため。
③ 土手に細い穴を開け堀の水をゆっくり流し水面を一定に保つため。

- 10 本丸・二の丸には1727年以前には3つの御殿がありました。城主の私邸として使われた古山地御殿は右地図のへ・ト・チの内、どの位置にありましたか。

()

